

<p>町内会事務所は 祝日を除く月曜日～金曜日 の 10 時から 16 時まで 開いています</p>	<h1>町内会だより</h1> <h2>10 月号</h2>	<p>玉川学園町内会 町田市玉川学園 2-19-5 Tel/Fax : 042-725-0438 E-mail:t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp http://www.tamagawagakuen-chonakai.net</p>
---	--------------------------------	--

総合防災訓練が実施されました

—防犯防災部—

9月27日(日)午前9時より、町田第五小学校において玉川学園地区合同総合防災訓練が開催されました。玉川学園町内会各地区と第一住宅自治会、興人自治会、桜ヶ丘自治会から、総勢381名の方が参加されました。ご支援頂いた町田消防署、町田市消防団第一分団第五部、玉川学園駐在所、玉林台駐在所、町田第五小学校の皆様にも厚く御礼申し上げます。

開会式の後、参加者は4つのグループに分かれ訓練しました。第1訓練は「はしご車搭乗」と「スタンドパイプ操作訓練」です。はしご車は今年度新たに導入された最新の車両で、はしご最上段のカゴ内で放水操作が出来るという優れモノです。しかも今年は校庭内に入ることが出来、参加者は迫力あるはしごの上昇を眼の前で見ることが出来ました。搭乗するとその高さにかごの手すりを思わず握りしめてしまいます。「スタンドパイプ」は消防署員の指導の下、道路上の消火栓に接続して放水しました。第2訓練は「AED・心肺蘇生」です。消防署員の丁寧な説明があり多くの方が体験出来ました。第3訓練は「消火器訓練」「煙体験と通報訓練」です。「消火器訓練」は第1地区在住の現職消防士の福田さんのキビキビとした指導の下、皆さんとても上手に消火器を扱っていました。「煙体験・通報訓練」では何も見えない恐怖と慌ててしまうとなんでもない通報の難しさを体験出来ました。第4訓練は「炊出し見学」と体育館内で「凶上説明」「防災倉庫備蓄品」「家庭内備蓄品(水と食料7日分)」展示を見ました。この地域の強味と弱味を知り、普段からの準備の重要性を確認しました。

最後は全員参加の「バケツリレー」です。ここで、はしご車からの記念撮影をしました。皆さんカメラに向かって手を振ったりポーズを取ったり、上手く撮影出来たでしょうか？バケツリレーは全員が2組に分かれ約70m位をリレーします。子供たちも真剣に参加しました。グループ別の訓練の後、消防団による救出・放水訓練の実演がありました。サイレンと共に消防団が出動。倒壊した家屋内から逃げ遅れた人(ダミー人形)を救出し、各自治会の自衛消防隊の方が担架で無事搬送しました。次に火災の起きた家屋の中から大きな女性の声が聞こえ、必死に窓から救いを求めて手を振っています。消防団の機敏な活動で無事救出することが出来ました。続いて放水開始、何種類もの放水を状況に合わせて使い分けます。女性のナレーションが分かりやすく解説してくれました。大迫力で見学している方から大きな拍手が沸き起こりました。

約2時間の訓練が無事終了、閉会式が行われ「炊出しご飯」と防災グッズの「簡易トイレ」を受け取って解散しました。

当地区では、9月6日(日)に南大谷小学校で総参加者557名、玉川学園町内会第8地区からの参加者71名の訓練と、9月20日(日)には成瀬台小学校で総参加者527名、玉川学園町内会第6地区からの参加者42名の訓練も併せて行われています。

9月に東京都から「東京防災」という小冊子が各家庭に配布されました。とても参考になりますので、活用して下さい。災害に備えて家庭内での話し合いや備蓄品の準備をお願いします。



全員集合。



放水訓練。



はしご車より参加者の集合写真。

「敬老会」が開催されました

—高齢者部—

9月21日(月)の敬老の日に「敬老会」が町田第五小学校体育館で開催されました。穏やかな天候にも恵まれ、150名もの方々の参加をいただき盛会の裡に無事終了致しました。

来賓を代表しての町五小樋口校長先生のごあいさつ、児童代表によるお祝いのことばと続き、恒例の高齢者クラブ西壽会から町五小児童へ手縫いの雑巾200枚が贈られた時には大きな拍手が起こりました。濱田元町内会長の音頭による乾杯、食事、懇談のあとアトラクションに入り、町五小のブラスバンドクラブの力強い演奏。この日が107回目の演奏会となるウクレレサークル『メロディ〜』の皆さんと共に唄う懐かしい昭和30年代の歌では大きな声での合唱となり、若い時代の思い出と共に懐かしい歌に酔いしれました。

開催に当たっては、毎年のことながらボーイスカウト町田第13団の皆さんや町五小の先生方と児童の皆さん、ご父母の皆様にも多大なご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



「クリスマス子どもの集い」

—青少年部—

開催日時：12月19日(土)・10:00~11:30
開催場所：さくらんぼホール

「あったか座」さん、楽しい出し物準備中。
サンタさんも来るよ！ 乞うご期待！

資源回収の報告—環境部—

9月の回収は111.5トでした。資源ゴミは当日朝の9時までに出してください。(古紙・段ボールは必ず紙紐で括ってください)

問合せは町内会事務所または大興資源 045-929-4813まで
*不正回収を目撃した時は、日時、場所、回収車の車両番号などを町内会事務所までお知らせください。

広報部から

福島県の川俣町で川俣シャモのひよこを二羽もらってきました。ひよこたちがぴーぴー鳴くと駆けつけてあやします。とたんに洗濯機がぴーぴーと洗濯終了の合図。ひよこたちに待つように言って洗濯物を干しに行きます。もどってくるとティッシュを引っ張り出して遊んでいます。その時電子レンジがぴーぴーと、暖めたおかずノ出し忘れの注意。「女性と違って鳴き声で赤ちゃんの気持ちかわかるわけでもなく、鈍感でだめだね」と話しかけると二羽ともおとなしく私の腕に座りにきます。まるで、気にしないでいいですよといったふう。家事に育児が重なると大変。楽しく苦勞しています。(前田)

10月定例幹事会(10/7)報告

—総務部—

下記の審議事項が承認されました

1. 講談会開催について
2. 「秋の子どもまつり」協賛金について
3. 「クリスマス子どものつどい」開催について
4. 町内会名簿の増刷、発送費について
5. ごみカレンダーの全戸配布費用について
6. 会則改正および町内会のしおりについて
7. 選挙世話人の選出について

裏面にも各種の案内・お知らせがあります。

*一部ずつお取りください。

講談「一龍斎貞花の会」開催のお知らせ

—文化部—

総会時に予告しておりました講談界の重鎮一龍斎貞花師匠を玉川学園にお招きし、下記の通り講談会を開催する運びとなりました。参加ご希望の方は、下欄の申込書に氏名、住所等を明記のうえ、申込み締切日までに、町内会事務所までお申込みください。

記

1 日 時 平成 27 年 12 月 6 日 (日) 13 時開場、13 時半開演

2 場 所 さくらんぼホール

3 演 者 一龍斎貞花 (いちりゅうさい ていか) 師匠

昭和 14 年愛知県生まれ。43 年サラリーマンより転身、6 代目貞丈に入門、真正に。

51 年五代目貞花を襲名し真打に昇進。NHK の E テレ「日本の話芸」に出演するなど

講談界で活躍中。講談協会常任理事。元東京成徳大学客員教授。保護司。法務大臣賞受賞。

4 演 目 第 1 部 講 演

「世界三大美女・美と若さの秘訣 人生楽しく 老花を美しく」

第 2 部 講 談

忠臣蔵義士銘々伝から「岡野金右衛門 恋の絵図面取り」

5 入 場 料 1,000 円

6 申込締切日 平成 27 年 11 月 13 日 (金) <町内会事務所必着 (Fax でも可)>

7 その他 応募者多数の場合は抽選になりますが、当落は必ず連絡いたしますので当選された方は、当選ハガキに記された指示に従って入場料 1,000 円をご持参のうえ町内会事務所までお越しください。



環境部からの報告

—環境部—

1) ゴミカレンダーの配布

「2015 年 10 月～2016 年 9 月版」のゴミカレンダーは、昨年と同様の配布単価(1 部/15 円)で、(株)トラストスピード社が配布しました。町内会地区の配布は、9 月の初旬から始まり、9 月 22 日に終了しました。配布したゴミカレンダーは、「玉川学園」あるいは「東玉川学園」のいずれかです。配布されていない場合には、町内会事務所に取りに来ていただくか、ご連絡ください。再配布します。

2) 資源物回収集積所の看板

町田市役所が資源物集積所に新しいタイプのゴミ看板を設置しています(1 個のコンクリート・ブロックに 1 枚の看板をネジで固定する)。そこで、同方式の玉川学園町内会のゴミ看板をこれまで町内会のゴミ看板のなかったところに設置しました。新タイプのごみ看板を希望の場合は町内会事務所にご連絡ください。

3) エコフェスタの開催

10 月 4 日(日)、ゴミ減量と資源化のお祭り、「町田エコフェスタ 2015」が、下小山田町のリサイクル文化センターで開催されました。参加者は約 20,000 名。フリーマーケット、多くのブース、模擬店などはいずれも大賑わいでした。環境部が主催したスタンプラリー用の 500 枚の用紙はお昼頃にはなくなり、食器のリユースコーナーも盛況でした。ステージでは、生徒、学生による歌・吹奏楽・ダンス・和太鼓など、また、種々の個人、団体によるお囃子・紙芝居・歌・踊り・漫才などが演じられ、用意されていた椅子は常に満席でした。



11 月 2 日「市政懇談会」が行われます

市長、市の幹部と、地域の町内会自治会や、各種の団体の代表者・役員等が地域の課題等に関する要望・質問などをもとに懇談する機会となります。

11 月 2 日 15 時よりさくらんぼホール。

詳しくは、町内会事務所にお尋ねください。

玉川学園・南大谷地区協議会総会

地域の課題を地域で取り組むしくみとして、標記の協議会が設立されました(町内会だより 8 月号参照)。今年度の事業・予算を決める総会が開かれます。

日時：10 月 29 日(木) 10 時～12 時

場所：市役所 2 階 市民協働おうえんルーム

お問い合わせは：

玉川学園コミュニティセンター内 玉川学園・南大谷地区協議会事務局

〒194-0041 町田市玉川学園 2-19-12

TEL 042-732-9372

代表・松香光夫 E メール

mamat.tamagawa@gmail.com

事務局長・前野紀夫 E メール

tomao@jcom.home.ne.jp まで

第 1 地区 白いタオル運動

新茜台支部 副支部長 佐藤 真

“白いタオル運動”は災害時に「我が家は大丈夫」の印として白いタオルを門口にたて災害時の安否確認を効率的に行う運動です。

玉川学園町内会では第 6 区地区から始まりました。第 1 地区では昨年度新茜台支部が取り組み 90%以上の会員さんが参加してくれました。

昨年度の経験を踏まえて今年の地区会議で第 1 地区全体で取り組むことを提案し承認され第 1 地区の全支部(5)で“白いタオル運動”に取り組みました。まずは支部の役員会を招集していただき、支部長、班長さんと役員のかたに主旨を説明、その後支部の班長さんを中心に個別に会員宅を訪問して主旨を説明してくれました。

また、白いタオル運動のポスターを班長さんのお宅を中心にはり、駅やバス停に続く道に面するお宅に協力をお願いしてポスターをはり、皆様の目につくようにしました。

多くの会員さんが参加してくれました。参加してくれた方には「参加ありがとう」カードを出す工夫もありました。

今回は第 1 地区 5 支部全部での初めての取り組みでしたが、町内会会員以外の方の参加もあり、地域の運動として動きだしました。災害は町内会会員、非会員を問はず、協力して乗り越えるものだと実感いたしました。



切り取り線

平成 27 年度 一龍斎貞花の講談会 参加申込書

受付番号 _____

申し込みは 11 月 13 日(金) 午後 4 時までに、町内会事務所(または事務所郵便受け)にお届け下さい。(Fax でも可)

氏 名	住 所	電 話 番 号